

メンバーの皆さん こんにちは。
『ろくな者じゃの会』です。

三寒四温の今日この頃です。大阪城公園入り口の早咲きの桜も咲いています。辛夷の花も白い花を咲かせてくれています。
寒気のぶり返しが明日あたりにあるとか、今週で寒さも終わりでしょう。

今シーズンの「寝袋配り」の活動は3月10日をもって終わりました。
参加された皆さん、ご援助・ご支援いただいた皆さん、ありがとうございました。心よりお礼申し上げます。
今季は、23回の出勤で、延べ180人の皆さんに参加していただき、465個の寝袋を手渡しました。前期より53個少なかったですが、前々期より約150個多いのです。野宿されている人が減少しているとはいいい難い状況です。11年間の配布トータル数は、5823個になりました。何とか早く配らなくてもよい状態にならないものでしょうかね。
今季の特徴としては、早い時間帯に行き交うホームレスの人が少なかったです。従来型の人が少なくなり、派遣切りの人は見分けにくいのです。寝ておられる場所も変化してきました。探すのが大変です。情報があればお知らせください。

さて、お知らせです。

「紀州街道」を歩く 其の一

「街道歩きシリーズ」も、熊野古道から始まって長短含めて八つ目のシーズンです。ずいぶんアッチコッチ歩いてきました。まだまだコースはたくさんあります。今回から紀州街道を和歌山まで歩きます。和歌山からどちらに行くか考えてもいいですし、別の企画を立ててもいいですね。まあ、成り行きでいきましょう。見どころもたくさんあります。皆さんご参加ください。

かつて摂津国では「住吉模様」という語が風光明媚な土地をあらわす代名詞だった。その美しい海に面した住吉大社の社前を通り、古代には「岸の辺の道」と呼ばれたのが、古くは住吉街道としても知られた紀州街道である。近世になると住吉大社の夏祭りの時の神輿の巡行路となっている。
和泉国では並行して走る熊野街道よりも大阪湾沿いの浜街道（孝子越街道）を通っていた。1701年（元禄14年）以降は、徳川家紀州藩の参勤交代や御上使通行の道でも

あった。街道筋が海に近く海上交通と競合しやすい環境にあったので、経済活動が活発化した近世以降も急激な通行量の増加はなく、主要な脇往還でもなかった。

泉大津市助松町には、紀州藩主の参勤交代の際の休憩所として使用された庄屋・田中覚右衛門の屋敷が今も残り、田中本陣と呼ばれている。

参考資料：<http://myippo.com/kaidou/kisyu/kisyutop.htm>

日時：3月20日(土)9:00~

集合：高麗橋 地下鉄北浜駅から東へ 午前9時集合

(地図 <http://www.mapion.co.jp/c/here?S=all&F=mapi0214686100316105352>)

コース：高麗橋 小西義助商店 堺筋南下 日本橋から裏道へ 今宮戎
天下茶屋 住吉大社 あびこ 大和川 七道 大小路

持ち物：ハイキングの服装足回り、飲み物、雨具、着替、お昼は良さげ
なお店を探します。

参加連絡は必ず北出まで。

恒例「春じゃ 桜じゃ 宴会じゃ」の会

「寝袋配り」の慰労と懇親をかねて、恒例の花見の宴を下記の要綱で開催します。

絶好の穴場です。人は少なく眼下には堀の水に桜が映えます。

桜の開花が早いとの報道がありますが、どうでしょうかね。

皆さま万障繰り合わせの上、ぜひご参加ください。

日時：4月3日(土) 10時~嫌になるまで

雨天の場合4日(日)

場所：例年と同じ場所(大阪城豊国神社南裏堀の上。下記地図参照)

<http://www.mapion.co.jp/c/here?S=all&F=mapi0117627100316105032>

場所が分からなければ北出の携帯にご連絡ください。

持ち物：持ち寄り宴会、各自飲み物、食べ物持参

ではでは、皆さんにお目にかかれるのを楽しみにしています。
近況メールも楽しみにお待ちしております。

『ろくな者じゃの会』代表世話人 北出裕士 拝